

●編集 公益財団法人まちみらい千代田
〒101-0054 千代田区神田錦町3-21
ちよだプラットフォームスクウェア4階
TEL3233-7555(代) FAX3233-7557
https://www.mm-chiyoda.or.jp

f まちみらい千代田公式フェイスブック
https://www.facebook.com/MMChiyoda

🐦 まちみらい千代田公式ツイッター
https://twitter.com/MMChiyoda

募集

第3回マンション管理講座 開催

「大規模修繕に向けた資金計画」をテーマに、第3回マンション管理講座を開催します。参加には事前の申し込みが必要です。



- 日 時 令和4年1月19日(水) 18時30分から20時30分(予定)
※オンライン(Zoom)と対面を併用して開催します。
 - 会 場 ちよだプラットフォームスクウェア5階会議室
(千代田区神田錦町3-21)
 - 受講料 無料
 - 講師 平田英雄氏
(一般社団法人東京都マンション管理士会都心区支部支部長/写真)
 - 対 象 千代田区内マンションの居住者、所有者、管理組合役員
 - 定 員 20名(先着順)
 - 申込み ☎3233-3223 FAX3233-7557
✉kyojyu@mm-chiyoda.or.jp
- ①氏名 ②住所(部屋番号まで) ③マンション名 ④電話番号 ⑤参加方法(オンライン、対面のいずれか) を記載のうえ、お申し込みください。
- ※新型コロナウイルス感染症対策のため、マスクの着用、会場入室時の手指の消毒、職員による検温にご協力をお願いします。
- 問 合 せ 住宅まちづくりグループ ☎3233-3223
✉kyojyu@mm-chiyoda.or.jp



報告

第21回千代田まちづくりサポート中間発表会

新型コロナウイルス感染防止のため、Zoomを活用してハイブリッド形式で開催しました。

◇まちづくり活動の中間発表

助成グループからこれまでの活動状況や今後のスケジュールについて発表がありました。コロナ禍で活動の制限がある中、各グループから工夫を凝らした活動の報告がありました。

◇OB・OGグループの発表

過去に助成を受けた2グループから、千代田区で始めた活動の広まりや新たな活動拠点の整備計画について報告がありました。助成期間終了後も活動の成果を共有できる場として、今後も会を運営していきます。

各グループの活動内容等は、まちみらい千代田ウェブサイトにて公開しています。



■問 合 せ 協働まちづくり・総務グループ ☎3233-7556

部門	グループ名	助成額(万円)
一 般	グリーンネイバーフッド千代田を目指す会	37
	ちよとも	28
	神田でパンダ	42
はじめて	番町っこ倶楽部	43
	神保町フラメンコの会	5
OB・OG	おかゆスタンド	5
	秋葉原・旧旅館【東館】内ちよだニャンとなるCafé(第17回)	
	若き日の歌・校歌の旅人(第5回)	

お知らせ 『第13回千代田ビジネス大賞』エントリー企業紹介(第3回)

まちみらい千代田では、中小企業の成長発展の支援を目的として、経営革新や経営基盤の強化に取り組んでいる企業を「千代田ビジネス大賞」で表彰しています。

先月号に引き続き、エントリー企業を紹介します。(原稿提出順)



2 株式会社ユキリエ

代表取締役 松田 豊己

業種 アウトソーシング事業(事務系職種全般)

「女性×事務職×専門性」に特化したアウトソーシング事業を展開。「生産性が高い事務」を最大の特徴に、女性の就業を拡充。ダイバーシティ経営を軸に、女性が真に活躍する社会の仕組みづくりに取り組んでいます。

3 ファンづくりカンパニー株式会社

代表取締役 CEO 篠塚 大輔

業種 人材採用向け広告サービス業

「御社にとって良い人材」の採用を実現するため、ホームページを活用した採用をサポートしています。キーワードは「ファンづくり」です。もうそろそろ「採用の悩み」をなくしませんか。
#indeed #採用ホームページ #良い人材

4 株式会社GEN

代表取締役社長 青野 奈々子

業種 経理アウトソーシング事業

当社は、経理請負サービスを行う会社です。「GENの元気を会計に」という理念のもと、経理業務の改善を通して経営をサポートします。

5 株式会社ハニック・ホワイトラボ

代表取締役社長 浦井 薫子

業種 製造業、製造販売業

創業以来74年、誰でも10秒で歯を白くする歯の化粧品や、塗るだけで口腔内を12時間以上ケアする歯膜剤Shimac(シマック)とほかにはない製品の研究開発製造を行っています。小ロット3,000本からの歯磨き粉をOEMすることもできます。

6 株式会社アイロバ

代表取締役 小林 直樹

業種 情報処理サービス

近年Webサイトを狙った悪意のある攻撃や情報流出事故など、社会的な問題が多く発生しています。当社はホームページに潜むリスクに対して、さまざまなサイバーセキュリティサービスを展開しています。

7 株式会社ディライト

代表取締役 案野 裕行

業種 専門サービス業

コロナ禍で電話対応に課題がある団体や店舗様向けにAI電話「ディライトアシスタント」をリリースしました。電話対応の自動化や外国語対応ができ、事務所はもちろん店舗の混雑時の自動案内などが好評です。

8 株式会社こぶた舎

代表取締役 信田 陽吉

業種 キルギス共和国の生蜂蜜輸入販売

サラリーマンを卒業してシルクロードを旅して出会ったキルギス共和国の白い蜂蜜に感動。68歳で起業して輸入販売を始めました。日本一の品ぞろえと確かな品質をお届けしてお客様の「はちみつ生活」を応援しています。

9 有限会社ボンズ企画

代表取締役 野村 佳頌

業種 広告企画制作・電子データ化事業

弊社が主力とする「電子データ化事業」は、働き方改革のソリューションとして多くの可能性を持つ「DXの推進」と、電子化後の紙を再資源化し環境負荷を軽減するなど、SDGsへの大きな貢献につながります。

10 ハルススポーツプロダクション株式会社

代表取締役 常任 治秀

業種 卸業・サービス業

運動不足解消・姿勢改善を目的とし、弊社オリジナル運動プログラム「HALMETHOD(ハルメソッド)」の指導をしています。特に千代田区のバウチャー制度を利用して区民や区内在勤者の健康増進を提供しています。



イベント



ちよだいちばのイベント情報

☆1月月間ご当地まつり☆

山口県下関市 1月5日(水)～2月1日(火)

ちよだいちばの下関まつりは、今年で5回目を迎えます。1月は「下関ふぐ」(下関では「ふく」と言います)がとてもおいしい季節です。

毎年、下関まつりではバラエティ豊かなふぐ加工品を販売しています。今年は、ふぐちりセット、ふぐ唐揚げ、ふぐせんべい、ふぐオイル漬けなどが店頭に並びます。

しかし、下関はふぐばかりではありません。下関はあんこうの水揚げ量も日本一!大人気のあんこうの珍味類もお勧めです。ほかにもイカ、うに、鯨など海産物が豊富です。

また、下関まつり期間中は、テイクアウトのご当地ランチの主菜として、下関のおいしいお総菜を準備します。お楽しみに!



■問合せ ちよだいちば
(千代田区神田錦町3-21 ちよだプラットフォームスクウェア1階)
☎&FAX 5577-3846 ※午前中の電話対応はできません。



紹介

千代田まちづくりサポート通信

～助成グループの活動紹介～

「ちよとも」

～千代田で楽しくつながり創り 楽しく/承認しあう/安心の場～

毎月1回多世代交流の場としてオンラインを中心にイベントを開催しています。千代田区に暮らす住民や働いている人たちに緩い地域交流の場を提供することで、人々をつなぎ、まちへの関心を高め、一人一人が地域社会に主体的に関わるきっかけを作りたいと考えています。イベントには講師として民間宇宙飛行士の方や大学の先生をお招きし、1年間で延べ240人の方に参加いただいています。ご興味がある方はぜひご参加ください。

●過去のイベントチラシ



■問合せ ちよとも
✉chiyodatomodachi@gmail.com



紹介



千代田ビジネス大賞歴代受賞企業

第9回大賞受賞 企業名:株式会社龍名館 代表取締役社長:浜田 敏男
会社一丸でコロナを乗り越える!!



～区内の優秀な中小企業を発掘し、表彰する「千代田ビジネス大賞」が平成20年度にスタートしてから13年経過しました。今年度は歴代の大賞受賞企業の現在を紹介しています。～

海外からの観光客年間4,000万人へ向けた対応

龍名館の創業は、明治32(1899)年、122年の歴史ある老舗旅館です。千代田ビジネス大賞には平成24年と平成29年の2回応募しており、それぞれ「特別賞」と「大賞」を受賞しています。

同社は、海外からの観光客が年間4,000万人に達するであろうと予測される中、インバウンド需要に向けての準備を着々と進めてきました。

東京駅の八重洲北口にあるホテル龍名館東京(平成21年リニューアル)と龍名館お茶の水本店(平成26年リノベーション)に海外客対応用として、9室のジュニアスイートルーム(1室60,000円)を設置しました。そのほとんどは、海外観光客に利用され、順調に成長を続けていました。

そのような中、新型コロナウイルス感染症が蔓延しました。

新型コロナウイルス感染症の影響

新型コロナウイルス感染症の影響で売上が大きく減少し、従業員も失いました。東京2020オリンピック・パラリンピック期間中には、外国メディアを受け入れたものの、現状の稼働率は1割から2割程度です。このことで、従業員の就業機会も奪われました。入社したばかりの社員は、出勤日が大幅に減り、接客の機会も少ないことから、モチベーションが低下しました。

コロナ禍での取り組み

僅かですが、コロナ禍で得たものもあります。

- ティータムのスイーツに力を入れたところ、これが大ヒットしていること。
- おせちレストランを強化し、今年の年末年始は予約で満席になっていること。
- 少ない人員で効率の良い接客ができるようになったこと。
- 初めて法人営業に組み込み、20数社の契約を新たに得たこと。
- テレビ会議の導入で、3店間のコミュニケーションが円滑にとれるようになったこと。

After コロナへの対応

今後も時代の変化に対応して建物や設備などのハードウェアを更新していきます。また、これまでどおりサービスの姿勢や人の和を大切にしながら、社員が一丸となって物事に取り組むことで今後の難局を乗り越えられると信じています。

コラム



マンションの雪かきは誰がするの…?

いいだかつひろ 飯田勝啓
マンション管理士

～管理組合の雪への備え～

東京では積雪は年に数回あるかないかで、普段は雪のことをあまり意識しません。しかし、雪が降ったときに備えて準備しておくかどうかで、実際にそうなったときの安心感は大きく変わります。



前夜から降った雪が辺り一面に積もった朝、通勤・通学のための雪かきは誰がするのか? 管理員さんがすると思う方もいらっしゃると思いますが、24時間体制のマンションでない限り、管理員さんは出勤できない場合もあり、早朝の雪かきをお願いすることは難しいでしょう。管理会社との管理委託契約を見ても「雪かき」は見当たりません。では、誰が雪かきをするのか? 管理会社を頼れない以上、マンションの居住者がするのが大原則です。



こうした積雪時に備えて必要なものと言えば、雪用スコップ、スノーダンプ、軍手など雪かきに関する器材が挙げられます。まくだけで雪が溶ける効果がある融雪剤もあった方がよいでしょう。塩化カリウムが主成分の融雪剤は、機械式駐車場など鉄部をさびさせるおそれがありますが、最近では無塩タイプも市販されています。しかし、こうした積雪対応グッズは、寒冷地であれば別ですが、首都圏のホームセンターなどでは販売数量が限られている場合もあるので、前もって備蓄しておく必要があります。勾配がある屋根のマンションでは、つららが落下する危険もあり、立入禁止のためのロープやコーンも必要でしょう。また、これらを保管している場所も知っておく必要があります。保管場所が普段、施錠されている場合は、鍵の保管者(または保管場所)もルール化しておく必要があります。

災害時に備え、防災計画や災害時対応マニュアルを作っている管理組合もあるかと思いますが、積雪も災害の一種です。積雪に備え、必要な器材の備蓄とともに、積雪時対応をあらかじめルール化しておくことが、積雪時にマンションで慌てないポイントです。

